



校長室だより



第10号 平成30年6月12日(火)
聖心ウルスラ学園聡明中学校・高等部

【 校内国語弁論大会に向けて 】

本校の目指す人間像『平和のために働く人間』の育成に向け、自分の意見を論理的にまとめ、発表する大会を明日の6月13日(水)に本校体育館で実施致します。



弁士は、全校生徒が下記のテーマで作成した論文を、教師が一次審査し、選ばれた4～5点について学級弁論大会を実施して、学級の代表が決まりました。

当日は、弁士の意見に素直に耳を傾け、正しい道徳観と世界観を養い、これからの生活に生かして欲しいと思います。

〈テーマ〉

- ① 建学の精神、校訓について考える
- ② 国際社会について考える
- ③ 『平和のために働く人間』になるとは、平和について考える
- ④ 挑戦

学級	テーマ	弁士(敬称略)	演題
中1	①	中島 実咲	ウルスラに思いを寄せて
中2	④	藤江 真祈	未来への挑戦
中3	①	緒方 季音	魔法の言葉
高1	③	日高 諒大	私の考える平和理論
高2	①	山本 葉月	色移り
高3	④	松井 洗樹	将来の目標

※ 午前9時55分から開会式です。保護者の皆様にもぜひ学習成果の応援をお願い致します。

【 教科書が展示されます 】

延岡市社会教育センターの二階フロアで、教科用図書(教科書)の展示が行われます。



これは、教科書が地区で適正に採択されるためと教育関係者が教科書研究に活用できるようにとの目的で、文部科学省が主催して、小・中学校や高等学校で使用される教科書を一般の方に公開致します。

展示期間は、6月15日(金)～6月28日(木)で、時間は、午前9時30分から午後4時30分で、土・日も開催致します。

学習指導要領に沿った同じ学習指導内容なのに、業者により教科書の中身が様々で、こんな教え方があるのかなどと感じることもありますので、保護者の皆様も是非見に行かれては如何でしょうか。

【 家庭教育20の提言 】

その4 親は、いつかは子どもの前から姿を消していくときのあることを考えましょう

子ども部屋のある庭つきの立派な家を見て、多くの財産を残しても、子どものためになるかどうかは分かりません。悪い環境・貧しい家庭がかえって子どもをたくましく育てる場合もあります。物質的な金銭などを残す事よりも心の財産をどうやって子どもに残すのかを考える必要があります。

親は、いつかは子どもと別れるときが来ます。その時、子どもにとって必要なのは、何よりも独立心です。社会で生きるためには、親に頼らず普段から独立するための『耐える心』の育成が大切です。

しかし、学校のきまりを守らせることが『耐える心』の育成になることに気付かない親もいます。中には、「学校のきまりが厳しいから子どもが反発して悪くなった。だから学校が悪い。」と言われた親がいました。

では、社会において「法律が厳しいから反発して犯罪人になった、だから社会が悪い」と言えるのでしょうか？

学校では、数年後におとずれる社会人としてのふさわしい姿に基づいて、校則を作っています。

つまり、学校とは、法治国家において『みんなの幸せ』のためにお互いが規範意識を高め、法を守らなければならないということを学ぶ場でもあるのです。

自分の有り様に気付かず、人の所為にしてしまうと、全てが崩れ去っていくおそれがあります。「人に迷惑をかけない」とはどういうことか、10年後、20年後の子どもの姿を考え、そして、親として子どもに何を残すのかを真剣に考えておかなければなりません。

親は、親の責任として一生、子どもと付き合い合わなければなりません。

【 今後の主な行事 】

月日	行事内容
6/13(水)	校内国語弁論大会
6/15(金)	第1回漢字検定(16:45～)
6/16(土)	公開授業(聡明を知ろう)
6/17(日)	延岡地区総合体育大会(水泳)
6/18(月)	いじめ調査